



2019年度【第6期】活動報告書

自2019年4月1日～至2020年3月31日

スマイル日光プロジェクト

【スマイル日光プロジェクト概要】

スマイル日光プロジェクトとは

日光市内で CSR（企業の社会的責任）を推進する企業集団の寄付つき商品販売およびプロボノ（専門スキルを活かしたボランティア）を通じた社会貢献プロジェクトです。それぞれの企業において特定商品の売り上げに応じた寄付金を社会貢献活動のために寄付します。企業が社会貢献をすることで企業の社会的価値を向上させると共に地域課題の解決の一助となることを目的としています。

取り組むべきテーマおよび寄付先の選定について

現在は『スマイル日光プロジェクトは人口減少社会に向き合います』を大テーマに以下の4項目についての支援を行います。寄付先の選定は、地域の実情を踏まえて参加企業で協議の上、決定させていただいております。

- ①すべての人が安心して暮らせる社会をつくる団体を応援します。
→高齢者および生活困難者（障がい者、貧困層）等の支援
- ②子どもを産み育てやすい環境、子どもが生き生きと生活できる環境をつくる団体を応援します。
→子育て世代、子どもの生活支援、若者の社会貢献活動等の支援
- ③市民が快適に住み暮らすことのできるために環境保全団体を応援します。
→環境保全団体等の支援
- ④災害が起こった際に助け合える関係の構築を応援します。
→災害義援金、災害復旧復興活動支援金等の支援

参加企業について

当プロジェクトの趣旨にご賛同いただき、社会貢献を推進する日光市内の企業であれば、どなたでも参加できます。現在（2020年3月現在）は、28社でプロジェクトを遂行しています。なお、参加企業および寄付つき商品は以下のマークが目印となります。



スマイル日光プロジェクトロゴマーク

【スマイル日光プロジェクト第6期活動報告】

(2019年4月～2020年3月)

1) 寄付つき商品プロジェクト

寄付金合計 ￥556,012-

(2019年3月1日～2020年2月28日までの売りに応じた寄付額)

※今期分は2020年度に支出いたします。

前期分の寄付金(￥948,759-)を以下の団体へ寄付いたしました。

1) 高校生ボランティアネットワーク『縁人(えんびーと)プロジェクト』支援金

￥150,000- (日光市社会福祉協議会へ)

2) 公募により日光市内各種団体へ寄付

￥500,000-

【内訳】 ￥100,000- (きらきら保育園へ)

￥100,000- (特定非営利活動法人だいじょうぶへ)

￥100,000- (キリフリ自然学校へ)

￥93,000- (特定非営利活動法人和音へ)

￥77,000- (特定非営利活動法人楽ッ子の会へ)

￥30,000- (一般社団法人ミニヨンズ日光へ)

3) 台風19号災害への義援金

￥100,000- (日光市・日光市社会福祉協議会を通して)

なお、活動経費を除いた残金は、次期へと繰り越します。



寄付金贈呈式にて(公募団体の皆様と)

2) プロボノプロジェクト

1) 子どもの貧困問題対策プロジェクト『食べて遊んで学んで育つ・子ども応援隊』

2017年7月より月1回程度の会議開催

【構成団体】NPO 法人だいじょうぶ/S&S セミナー/

スマイル日光プロジェクト/キリフリ自然学校/NPO 法人和音/
ワンプレート/NPO 法人楽っ子の会/市民（元教員等）

※「子どもがその気になれば前に進める地域にしよう」という想いで集まった有志団体。

○「100人ごはんパーティー」（2019年6月2日）

日光運動公園ちびっ子広場にて

○「100人鍋パーティー」（2020年2月2日）

今市小学校にて ※日光市社会福祉法人・福祉施設連絡会とも連携

※上記はすべての子どもたちに食事と楽しみを与えながら本当に支援が必要な子どもたちを見つけ、個別支援につなげていくためのイベントです。



○「お寺 de 子ども食堂」（2019年8月1・9・23日）専念寺（足尾）にて

※給食がなくなる夏休み期間のみですが、足尾で子ども食堂を開催しました。

今年度は地域の高齢者も交えての『地域食堂』へと発展いたしました。



○「朝食応援プロジェクト」小2・5年、中2年に朝食に関するアンケート調査

※朝食を取れない子どもへの支援の必要性和支援方法を現在検討中（2回目）

- 2) NPO法人はばたき様にて『災害脱出ゲーム』（2019年9月21日）
『防災と非常時の炊き出しについて』（2020年3月21日）



- 3) 足尾中学校 総合的な学習の時間「日光みらい科」にて
3年生向け『SDGsセミナー』（2019年8月30日）
2年生向け『働くということ～かんも君グッズの販売戦略を通して～』
(2019年9月19日)



- 4) 『日光市起業・創業支援サロン』先輩企業との座談会
(2019年5月31日、7月26日、11月29日、2020年1月31日)



- 5) 防災カフェ協力（毎月第4土曜日に開催）
※防災カフェは2020年4月より任意団体として活動を開始します。
- 6) その他、各企業単独のプロボノ活動

3) SDGs への取り組み

→各々の企業にて SDGs の各テーマに沿った取組を展開



SDGsとは

持続可能な開発目標 (SDGs) とは、2001年に策定されたミレニアム開発目標 (MDGs) の後継として、2015年9月の国連サミットで採択された「持続可能な開発のための2030アジェンダ」にて記載された2016年から2030年までの国際目標です。持続可能な世界を実現するための17のゴール・169のターゲットから構成され、地球上の誰一人として取り残さない (leave no one behind) ことを誓っています。SDGsは発展途上国のみならず、先進国自身が取り組むユニバーサル (普遍的) なものであり、日本としても積極的に取り組んでいます。

スマイル日光プロジェクトも参加企業それぞれが企業活動を通して以下の通りSDGsに取り組みます

- | | |
|--|---|
| | ●NPOや市民との協働による子どもの貧困解決プロジェクトに参加し、子どもの貧困問題に取り組む【大津屋・成文社】 |
| | ●食材の廃棄ロスの削減/残飯を肥料・飼料化し、食の循環を目指す【大津屋】 |
| | ●酒蔵見学において健康的な飲酒の講話を行う【渡邊佐平商店】
●営業形態を利用した地域見回り・声かけ等に取り組む【エネックスつるや】
●目に有害な紫外線やブルーライトをカットするメガネの推奨/目の老化防止、目の健康を保つ。【時計・メガネ・補聴器・宝飾 オザキ】 |
| | ●食育という観点から、学校給食の地産地消に取り組む【魚仲】 |
| | ●女性の積極的雇用/「お母さん」であることがハンディにならない職場環境づくり【大津屋】
●着物を通じて女性の笑顔を増やす【ひしや呉服店】 |
| | ●災害時に井戸水を供給する (手押しポンプの導入) 【渡邊佐平商店】 |
| | ●LPGや灯油などの家庭用燃料の安定供給/ホームアルデヒド低減素材によるリフォームの推進/高効率ガス給湯器、暖房システム等の推進による資源エネルギー保全への取り組み【エネックスつるや】 |

- | | |
|--|--|
| | ●企業間連携による社会貢献により、経営者・従業員・ステークホルダーが共通価値を創造し、企業価値を高め、地域経済の発展へと繋げる【スマイル日光プロジェクト】 |
| | ●参加企業間での連携による地域性を生かした商品開発【スマイル日光プロジェクト】 |
| | ●メガネや補聴器を通して、障がいがある方のQOL(生活の質)を向上させ、健康者との格差・不平等がなくなるように努める。【時計・メガネ・補聴器・宝飾 オザキ】 |
| | ●天然素材を活かし、持続可能な循環型建築社会を目指す【竹澤工務店】
●人と人との繋がりがから日光ならではの食べ物を開発し、日光ブランドに繋げていく【魚仲】
●地元消防団や自治会等に対する積極的な参加・取り組み【エネックスつるや】 |
| | ●そばの地産地消をすることにより、安全性に取り組み、年間を通して安定した食材の確保をする。また、それらを使って安全な食品を提供する【梅屋商店】
●適切な木材の加工・使用を通して、木材の再利用可能な家づくりをする/古材の利用【竹澤工務店】
●空きビンの回収を積極的に行い、酒ビンのリユースを行う【渡邊佐平商店】 |
| | ●自然災害に対しての備えを市民と共に考える機会を創出 (防災カフェ等) し、また、自然災害への備えを促すリーフレット等を作成して市民に周知することで、地域防災の一助とする【成文社】 |
| | ●専門的な視点から漁獲量の少ないものより多いものの食べ方を教えることで生態系の保護につなげる【魚仲】
●エコバッグを使用・販売することでレジ袋の使用を軽減し、マイクロプラスチックを増やさないようにする【ひしや呉服店】 |
| | ●地場産材の使用を促進し、地域の森林資源の適正な使用をする【竹澤工務店】
●地元産酒米を積極的に使用する【渡邊佐平商店】
●森林認証材やエコペーパー、バジタプルインキなどを積極的に使用することで、森林等の生態系に悪影響を与えない取り組みに努める【成文社】 |
| | |
| | ●あらゆるステークホルダーとの連携を強化し、「企業」「市民」「NPO」「行政」等が目的共有によるパートナーシップを構築する【スマイル日光プロジェクト】 |

5) メンバー研修について

- 1) アドバイザー長浜洋二氏による研修会
 - ・プロジェクトの強みと現在のニーズ（2019年10月21日）
 - ・プロジェクトの“成果”について（2020年3月2日）
- 2) その他、CSR 勉強会ならびに会員間プロジェクト会議を月1回開催

6) その他の活動

- 1) セミナー開催・事例発表ほか
 - ①日光市社会福祉法人・福祉施設連絡会にて社会貢献活動実戦に向けたセミナー（2019年7月22日・9月17日）
 - ②栃木県中小企業診断士会にて事例発表（2019年7月30日）
 - ③地域共生社会の実現に向けた地域座談会（2019年6月25日・9月13日）
 - ④上都賀地区ふれあい学習推進会議（2019年6月27日・11月26日）
 - ⑤公益社団法人日本青年会議所関東地区栃木ブロック協議会研修会にて事例発表（2019年11月15日）
 - ⑥協働事業『NIKKO 報徳協働ミーティング』（2019年11月22日）
とちぎボランティアnpoセンター「ぼ・ぼ・ら」、日光市民活動支援センターとの共催



- ⑦栃木県社社会福祉協議会主催「地域共生シンポジウム」パネリスト
(2020年1月8日)

- 2) 「新」CSR検定 宇都宮会場事務局
(2019年4月21日・10月27日実施)

- 3) サニクリーン宇都宮様コラボレーション企画
 - ・スマイル日光プロジェクトマーク入りマット
 - お買い上げの5%をご寄付いただきます。



「スマイル日光プロジェクト」会則

名称

第1条 この会は、「スマイル日光プロジェクト」と称し、本部は株式会社成文社内に置く。(栃木県日光市森友928-11)

目的

第2条 スマイル日光プロジェクトは、寄付つき商品販売を通して、企業が社会貢献をすることで企業の社会的価値を向上させると共に地域課題の解決の一助となることを目的とする。

事業

第3条 スマイル日光プロジェクトは、前条目的を達成する為、次の事業を行う。

- ① 会員企業の寄付つき商品販売による寄付金を社会貢献団体へと寄付する。寄付先の選定については会員相互の話し合いにより決定する。
- ② 会の広報および地域企業の社会貢献を推進するための事業を行う。
- ③ 1回/月の会議を開催する。

会員の入会及び脱会

第4条 入会は、社会貢献を推進し、寄付つき商品を販売する企業であれば、役員承認を得て入会出来る。脱会に関しては、申し出があれば役員承認のもと脱会出来る。

役員

第5条 スマイル日光プロジェクトには、次の役員を置く。

- ① 会長 1名
- ② 副会長 2名
- ③ 庶務 2名
- ④ 監査 2名

役員職務

第6条 役員職務は、下記の通り行う。

- ① 会長は、会を代表し会務を統括する。
- ② 副会長は会長を補佐し、会長に事故あるときは、その職務を代行する。
- ③ 庶務は、本会の庶務及び会計の任にあたる。
- ④ 監査は、会の会計及び業務の執行状況を監査し、結果を会員に報告する。

会計

第7条

- ① この会の経費は、会員の寄付金を以って充てる。
- ② 寄付以外の事業の経費については、都度、会費を設定し庶務に納める。
- ③ その他、必要があれば助成金等を利用する。

その他

第8条 総会、及び決算報告

- ① 総会は、毎年1回開催する。
- ② 総会時に、庶務は決算報告をし、監査はその妥当性について会員に報告する。
- ③ 総会時、必要があれば役員選任を行う。

附則

① この会則は平成27年7月13日より施行する。

スマイル日光プロジェクト名簿

令和2年3月31日現在（順不同・敬称略）

No.	役職	氏名	事業所名	備考
1	会長	小栗卓	(株)成文社	
2	副会長	安達幸司	ひしや呉服店	
3	〃	伊澤義満	(有)大津屋	
4	庶務	池田剛士	池田種苗店／池田農園	
5	〃	坂本泰弘	(有)サカモト（日光大和屋珈琲）	
6	監査	片山貴之	片山酒造(株)	
7	〃	渡邊康浩	(株)渡邊佐平商店	
8		沼尾綾乃	(株)鬼怒川タクシー	
9		福田浩之	(株)けっこう漬本舗	
10		西岡匠	(株)三興社彫刻店	
11		手塚正紀	(有)皇漢堂薬局	
12		添野哲哉	(有)エネックスつるや	
13		猪瀬忠之	(有)梅屋商店	
14		沼尾伸孝	沼尾油店今市インターSS	
15		伊藤郁夫	(有)伊藤工務店	
16		柏木純一	Cafe&Dinningbar 珈茶話	
17		速水茂希	(有)登屋本店	
18		長谷川敬	(有)長谷川薬局	
19		八木澤正則	(株)はちや	
20		片山幸彦	(株)カタヤマ	
21		大島浩	(有)魚伸	
22		大門勇人	だいもん苺園	
23		高橋祐也	栃木県映画センター	
24		鈴木公人	栃木菱和自動車販売(株)	
25		吉原幸洋	吉原塗装店	
26		尾崎哲哉	時計・メガネ・補聴器・宝飾 オザキ	
27		直林広高	日本コロムビア(株)	